

2008 年 8 月 11 日
株式会社みずほ銀行
富士通株式会社

銀行店舗における新しいコミュニケーションツール
「タッチパネル式大型情報モニター」の導入について

株式会社みずほ銀行（頭取：杉山 清次）は、富士通株式会社（代表取締役社長：野副 州旦）と共同で、みずほ銀行店舗内において新しいコミュニケーションツール「タッチパネル式大型情報モニター」の試行導入を行います。

みずほ銀行にご来店いただくお客さまの約 9 割がご利用いただく A T M コーナーに本機を導入し、気軽に金融情報に触れていただくことで、商品・サービスへの関心を高めていただき、より一層のご来店やお取引をいただくことを狙いとして、この新しいコミュニケーションツールを設置いたします。

タッチパネル式大型情報モニターは、富士通グループが開発した、大画面モニターや全面タッチパネル、おサイフケータイ（*）との連携機能などを備えた「ユビキタス時代の双方向情報システム」（製品名：U B W A L L (ユビウォール)）です。大画面モニターへ「気づき→関心を持ち→直接画面へタッチ」頂くことで、かんたん・気軽にご興味のある商品・サービスへの理解を深めていただけます。また、おサイフケータイとの連携により、関連するモバイルサイトの情報も取得できます。

本機の導入は銀行店舗では初めてであり、お客さまとの新しいコミュニケーションツールとして様々な活用を図ってまいります。

8 月 11 日（月）より約半年間、横浜駅前支店（神奈川県横浜市西区）、立川支店（東京都立川市）の 2 店舗に設置いたします。

みずほ銀行では本件の実施結果を踏まえ、設置店舗の拡大を検討してまいります。

（*）「おサイフケータイ」は株式会社 N T T ドコモの登録商標です。

以上

(特徴)



大型ディスプレイ(50インチ)

大画面プラズマディスプレイ上に動画・静止画などの掲載や音声機能等により、ポスターよりも顕示性の高いプロモーションが可能

タッチパネル

タッチパネルディスプレイで、お客さまが自発的に望む情報を収集できるため、一方的な情報提供ではなく、インタラクティブなコミュニケーションを行うことが可能

フェリカ機能

おサイフケータイをかざすだけで情報の授受が可能な機能を活用することにより、お客さまが望む情報を自らの携帯電話端末に取得できるなど、新しい顧客接点の強化が可能

[サイズ]高さ2m17cm×幅92cm×奥行78cm

(コンテンツ例)



<掲載内容>

設置店の土曜日営業・セミナー情報、近隣店の休日相談会・セミナー情報、みずほダイレクト、みずほマイレージクラブ、宝くじ、各種キャンペーン・プラン、CM等(将来的には、地域の各種情報などの掲載も検討)